

早渕中学校だより

学校教育目標

学び合い 認め合い 高め合う

横浜市立早渕中学校

都筑区早渕二丁目4番1号

電話045-593-8841

令和4年2月25日発行 第11号

卒業まであと少しとなって

校長 福田 昌弘

2月も終わり、3年生は卒業まであと少しとなりました。特に、今年は受験時期に新型コロナウイルス感染症のオミクロン株の影響で、通常と違った対応等があり大変だったことと思います。公立高校の合格発表はまだですが、3年生それぞれの生徒の皆さんが今までの学習の成果が発揮できたことを期待しております。

本校は、2月の下旬から新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、学級閉鎖をしなくてはならない状態となり、ご家庭からの欠席連絡など、朝は電話が鳴りやまない日々が続きましたが、学級閉鎖後はそのような喧騒もなくなり、現在は一応平常の状態となりました。このまま第6波が過ぎることを願っております。ただ、第6波が下りきらずに第7波に突入するのではという話も出ているようなので、予断は許さない状態は変わらないのでしょうか。今後も、感染予防の徹底をしていきたいと考えております。

話は変わりますが、人間には過失がありがちなものですね。もし過ったと知ったなら、ためらうことなく速やかに改めなければいけません。」(過ちては則ちあらたむるにはばかりことなかれ)これは孔子の言葉としてよく知られています。また、「実ほど頭の垂れる稲穂かな」という格言があります。これは「謙虚さ」がなければ本物とは言えないということの教えです。「謙虚」な人は、自分が人間として立派に成長しようという気持ちがあり、まだまだ修行が足りないという素直な反省の姿勢で日々を過ごしています。もし過ちを一方的に指摘されたらどう受け止めますか?なぜ過っているのかについてよく考えなければいけません。自分を振り返り考え、指摘してくれた人に感謝し、意見の交換をしっかりとすることも自己成長に必要なことといえます。私は人の忠告を聞き、自分を反省し、思慮深く節度のある生活ができるようになる限り心がけています。皆さんも、年度末にあたり、自分を見直してみたいはかがでしょうか。

< 学 年 よ り >

1年

学年末テストも終わり、年度末に向けて、まとめの時期になります。子どもたちは、小学生っぽい雰囲気だった入学時に比べると、だいぶ中学生らしく成長してきたように感じます。コロナ禍はまだしばらく続きそうですが、1年生の皆さんが4月から2年生になるのは間違いありません。年度の最後の3月は、自分が入学したときに思い描いた中学校生活の中で、何が達成でき、何ができなかったのかを整理してみてください。そして、新たな志をもって進級を迎えましょう。

2年

2年生もまもなく終わります。次年度に向けて、そろそろ卒業後の自分について考えていきましょう。進路選択では、やりたいことや、学びたいことのイメージを明確にすることが大切です。ご家庭では、本人の考えと保護者の思いを話し合う機会をたくさん設けてください。皆さんが望む進路に近づけるようにサポートしていきます。

3年

いよいよ中学校生活も残り10日ほどとなりました。この3年間、緑学年の皆さんの真剣な表情、懸命に取り組む姿にいつも勇気や力をもらい、助けられてきました。最後の最後まで、真剣に、真面目に、楽しく過ごしましょう。卒業式がこれまでの努力の「結実(学年目標)」となることを期待します。